

ひまわり



令和6年7月19日発行

1学期が終了！ いよいよ夏休みです！！

みなさん、いよいよ夏休みです。長いようで短いかも知れません。いろいろなやりたいことが実行できるよう、計画をたてて楽しい夏休みにしましょう！

梅雨がまだ明けず、湿度が高いまま、気温の高い日が続いています。またコロナウイルス感染症も全国的に感染が広まっています。熱中症や病気に気をつけて健康にすごしましょう。

3年生の2人が、「よい歯の生徒」に選ばれました。

(小松市学校保健会では毎年、中学3年生を対象に、よい歯の生徒審査会を行っています)

御幸中からは

2人が参加し

優良賞に

選ばれました。

おめでとう！！

6月に1年生に「歯の保健指導」を行いました。



健康診断で病気や異常が見つかった人は、夏休みに計画的に受診しましょう！

特にむし歯は、夏休み中に、治療完了をめざそう！

7月4日 3年生の「思春期講座」を行いました。

富山県の産婦人科医 佐竹紳一郎先生のお話を聴きました。本校では、佐竹先生から寄付していただいたナプキンを女子トイレの個室に置いてあります。この日も昨年まで滞在していた宮古島では、公共施設はじめどこでもナプキンが置いてあるお話をしてくださいました。いくつか生徒の感想を紹介します。

講演を聴いて心に残ったことは、「人は強くなければいけないけど、そこにはやさしさも必要」という言葉です。

僕にはやさしさが少し足りない気がするので、心を広く持って、今よりも、もっとやさしくなりたいと思いました。(男子)



男性も女性も大人になるために、体の変化が起こり、それについてよく知り助け合うことが大切だと思いました。またそうなった時に、助け合ったり対応したりできる社会の大切さもわかりました。1つ1つの話がていねいで、たくさんの方が知れたので、今後活かしていきたいです。(女子)

女性の生理の大変さがわかりました。これからは女性の気持ちを考えて行動したいと思いました。このようなことを教わる機会は少ないですが、正しいことを知ることで、女性が苦しむことが減っていくと思います。相手や周りのことを考えることが大切だと思いました。(男子)

自分が今いるのは、私の両親がいて、その両親にも両親がいて、、、と命がつながっているとわかりました。そして次は私がつなぐ番だと思いました。(女子)

7月10日 2年生の「薬物乱用防止教室」を行いました。



小松警察署 生活安全課の方に来ていただき、薬物乱用の怖さを映像を見ながらお話していただきました。

これまで私たちには関係ないと思っていたけど、未成年も薬物を使用しているんだとわかりました。もし誰かに薬物を使用するか聞かれても、1回だけならなどと軽い気持ちでやらないようにしたいです。

もともとダメだとわかっていたけど、今日もっと危険なことなのだということがわかったのでもしそういうことに誘われても、断る勇気が大切だとわかった。